



横断歩道は歩行者優先！

昨年8月にJAFが実施した「信号機のない横断歩道における実態調査」では、青森県内の車両の一時停止率は59.9%でした。

いまだ4割の車両が停止していない状況です。

車両等は横断歩道に接近時は、

- 近くに歩行者がいないか確認
- 横断歩道付近に歩行者がいたら、その手前で停止できるよう減速
- 横断歩道を横断している、または横断しようとしている歩行者がいる時は手前で一時停止

するようにしましょう。



駐在のひとりごと



鯨町では交通安全協会鯨支部の多大な協力のもと、0のつく日はマエダ鯨店前において、交通安全運動を実施しています。

私も、一緒に活動をしながら町の方々にお声がけさせていただいております。

今回話したいのは、横断歩道の利用、交差点の渡り方です。

見てみると、大人の方や高齢者が横断歩道を利用せず横断しています。

特にマエダの前にある交差点は、小学校の近くであり、交通量も多いからこそ信号機が設置されています。

子どもたちの手本になるよう、適切な横断方法を心がけましょう。

家の鍵、掛けました？

令和6年中の住宅対象の窃盗事件のうち、約7割が鍵を掛けていない状態で被害に遭っています。

鍵掛けを習慣にして自宅を守りましょう。

- 在宅時や短時間の外出でも確実に鍵を掛ける
- 外出前や就寝前は、玄関と全ての窓の施錠を確認
- 窓の外に侵入の足場となるような物を置かない
- 盗まれる物はないと思っても鍵は掛ける



鍵がないなら
入り放題



シートベルト

チャイルドシートは命綱

道路交通法で、自動車の運転手は

- シートベルトを着用しないで運転してはならないこと
- シートベルトを着用しない人を乗せて運転してはならないこと
- チャイルドシートを使用しない6歳未満の子供を乗せて運転してはならないこと

と定められています。

別にしなくても安全運転なんで・・・と言う人も中にはいるかもしれません。

でも、**重大な事故に遭遇する可能性**はいつでもあります。

事故に遭遇して、大事な人が傷ついてから後悔するよりも、今から考え方をかえてみませんか？

